夕刊 いわき民報
発行所平市庄町63
© いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話(代表)4161
振替口座(郡山)4028

貸し倒れ増加の傾向

三年間に 転廃業は三六二件も

県石炭対策連絡協議会石城地方支部では石炭不況がその深刻さを増して来た三十五年以降の各市町村における商工業者の売り上げ高、年間の貸し倒れ額、転廃業の実態についてまとめた。それによると石城十二カ市町村の三十五年の売り上げは八百三十億一千七百九十万五千円だったが三十六年には一千二億一千七百四十三万二千円、三十七年一千百四十五億七千百十六万二千円とやゝ増加しているが、年間貸し倒れ額は三十五年三億一千九百六十七万七千円、三十六年三億四千三百八十七万一千円と売り上げ高の〇・二一〇・三%程度ですんでいたものが、三十七年には一割に近い十億六千二百七十三万三千円にはね上がっている。また転廃業は三十五年から三十七年の三年間で三百六十二件も出している。

三十五年は炭鉱の最も不況だった時で、企業整備や中小炭鉱の閉山が相つぎ、労働省でも炭鉱離職者に対する援護措置を講じ、炭鉱離職者援護会平支部（現在の雇用促進事業団平支部）がその年の二月に設立されたほど。炭鉱に依存していた商工業者に売り上げ金の減少ばかりでなく、こげつきが多くなり、何等かの対策を講じて関係方面に陳情、社会問題として騒がれて来たが、今度の実態調査で特に三十七年の貸し倒れ額が、その前年二カ年の三倍にはね上がったことが注目されている。

管内の商工業の事業所数は三十五年には六千九百六十八あったが三十六年には六千八百五十三、三十七年は六千七百十五と年々減少するありさま。管内一を誇る商業都市の平市も、ご他分に洩れず三年間に七十六事業所が減り、三十七年には一千八百八十二事業所となり、工業都市の磐城市の場合も二十四事業所減って一千五百十八事業所（三十七年）となった。特にひどいのは勿来市が八十三事業所、常磐市が七十一事業所と十五%が姿を消し、好間村では三十事業が減っている。これに反して炭鉱のマチといわれた内郷市は積極的な住宅団地の造成や中小工業の進出、ヘルスセンターの誕生などによって、逆に十二事業所の増加となり、炭鉱に影響のない四倉町をはじめ川前、三和、小川の四カ町村はやゝ増加している。五市と好間村の実態は次のとおり。

▽平市＝事業所は三十五年に一千九百五十八あったものが三十七年には一千八百八十二に減った。売り上げ高はやはり管内随一で全体の六割を越え、三十五年の五百九億七千二百十六万円から三十七年には七百六十六億八千二百万円と五割も急増したが、年間貸し倒れ額も三十五、六年には一億二千万円程度だったものが三十七年には七倍以上の九億三千万円にはね上がった。

▽常磐市＝五百十一事業所から四百四十事業所（三十七年）に減り売り上げ金も三十五年に二十二億五千万円、三十六年に二十四億二千万円とやゝ増加したが、三十七年には二十億三千七百万円に減少した。年間貸し倒れは三十五年に一億二千七百五十万円、三十六年一億四千万円となったが、三十七年には四千三百万円と減少している。

▽磐城市＝一千五百四十二事業所（三十五年）から三年後には一千五百十八事業所に減少。売り上げ高は百二十八億八千万円（三十五年）が三十七年には百五十三億一千万円と上昇し、年間貸し倒れも毎年六、七百万円にとどまった。

▽内郷市＝六百八十七事業所（三十五年）から七百八事業所（三十七年）にふえた。しかし売り上げは三十五年に二十四億六千万円、三十六年三十億八千万円と上昇したが、三十七年には二十億三千万円と ガタ落ちし、常磐市のケースに似ている。年間貸し倒れも年々増え、一千二百万円（三十五年）から一千五百万円（三十七年）にふえ、火の車の現況。

▽勿来市＝一千八十八事業所（三十五年）から一千五事業所（三十七年）と三年間で八十三事業所も減少した。だが売り上げは十億の拡張、進出などによって九十三億五千万円から百二十三億円にふえ年間貸し倒れも三十五年四百六十万円、三十六年八百九十万円、三十七年二百六十万円。

▽好間村＝三十五年には二百八十一事業所だったものが三十七年度には二百五十一事業所と三十事業所が減った。売り上げ高は三十五年には五億円あったものが三十六七年には四億二千六百円に減り、年間貸し倒れは三十五年に二千八百万円、三十七年には二千万円とふえている。

農協婦人部 石城郡農協婦人部研修協議会 連絡協議会（白土タケヨ会長）の農業研修協議会は二十二日午前十時から平市公会堂日本間で開く。

昔の扶助料を返還

☆☆☆

平市 山本さんが奇特な申し入れ

平市は年間四百三十三世帯に対し七千万円の生活扶助（医療扶助三千六百万円）を支給しているが十八日、その昔お世話になった医療扶助額を返したいという奇特な話が平市福祉事務所にあった。

平市赤井字浅口七三、工員山本三郎さん(四)がその人。生活不自由だった三十三年ごろ妻のナカさんが、産後が悪く入院、その時五千円の医療扶助を平市から受けたその後立派に生活が立ち直った現在、当時のありがたさが忘れられないと同時に同じ立場にある人達に一人でも多く保護の手を増やして欲しいと返還を申し入れたもの。

福祉事務所としては扶助料の返還というのは初めてな上、規定にも反するので山本さんの気持ちをくんで寄付金としてもらい、社会福祉事業に生かすことにした。

米販登録説明会 県石城事務所では二十二日午前十時から同事務所会議室で三十九年度米穀類販売業者と米販提供者の登録事務説明会を開く。

社協連絡会議 石城福祉事務所は二十日午後一時から磐城市民会館で五市一郡の社協連絡会議を開く。

寸評

▼貸し倒れが多くなる売り上げ伸びても安心できぬ。

▼猫鳴山はスキー場に適切とわかる。道路、リフトなど施設が問題

▼勿来市では全小中校に夜警員を配置。各市ともそう願いたい

天気予報

玉半提供 電五〇三一

（小名浜測候所発表）

【今晩】北よりの風、晴れのち曇り多くなる。

【あす】北よりの風曇り時々晴れ

【海上】今晩は多少風波がある。あすは多少風波が出てくる。

解体される 駆逐艦"沢風"物語り

海軍大将が二人出る ⑮

沢風の記録

海上自衛隊 戦史室に

駆逐艦"沢風"をめぐる物語りは明治、大正生まれの戦前、戦中派の人たちによるものである。この人たちは大正、昭和の初期に少年時代をおくった人たちで、そのころの石城地方の風物は今とはくらべものにならないほどのどかな時代であった。小名浜はもちろん石城のハマはまだ港もお粗末で、どの海岸も白砂と青松が、そして紺色の海と打ちくだける白波が続いていた。そうした海辺で育った子供たちには、どく自然に海へのあこがれが強まり「俺が大きくなったら海軍大将になるんだ」との夢を一度は誰もが抱いたものだった。その"夢"を実現した人が石城地方に戦前戦後を通じ二人いる。戦前派は四倉町玉山出身高木武雄海軍大将で、戦後派は磐城市滝尻出身吉田英三海将である。

——◇——

高木武雄海軍大将は、昭和十九年七月六日サイパン島で玉砕した当時海軍中将で第六艦隊司令長官だったが、サイパン島守備を命ぜられ、米軍の物量戦術の前に孤立した。大本営ではサイパン島司令部の救出のため、三隻の潜水艦を派遣したが、何れも失敗し帰らなかった。そして玉砕の日午前七時ごろ"われ司令部全員を随えて敵に突入する。バンザイ！"という無電を最後に南海の孤島で散った戦死後大将に任ぜられたが墓は平市性源寺にある。

——◇——

戦後派の吉田英三海将は終戦時海軍大佐で、戦後は海上自衛隊に入り、自衛艦隊司令、練習艦隊司令などを歴任し、二度目の横須賀地方総監をつとめて数年前退官し現在は三菱造船の顧問をつとめている。海将というのは戦前の海軍大将で同市滝尻元市議吉田勝記氏の実兄にあたる。吉田海将も戦後自衛艦"雪風"に乗って郷土訪問を試み、一万ふ頭に横付けして市民に艦内を開放し、海上自衛隊音楽隊も繰り出して市内をパレードしている。かつて小野四郎艦長が戦前"沢風"で小名浜に入ったように―。しかし"雪風"のときは戦争放棄を宣言した日本の自衛艦という立ち場であるだけに緊迫感や感激性はなかった。そして防波堤になった"沢風"がこの戦後派の自衛艦を感慨深げに見守っていた。今昔の感に耐えないといった面持ちで…。

——◇——

海上自衛隊小名浜連絡所には「沢風の記念碑に使いたいから詳しい記録が欲しい」と、手紙が舞い込んでいる。同連絡所では防衛庁の中にある海上自衛隊幕僚監部の戦史室に行けば、記録があるはずだから連絡をとるようにということだった。

——◇——

十五回におよぶ「駆逐艦沢風物語り」も最終回を迎えた。戦前活躍した人たちの遠い若い時代の思い出や、小学校の子供たちからも資料や感想文がたくさん寄せられた。そして多くの人達が一隻の古い軍艦をめぐって、その生いたちや活躍を通じ大きく言えば日本の歩んだ道を、小さくは地方の人たちとの結びつきを見てきた。この物語りを通じて得たものは、老艦"沢風"に地元の人たちは感謝しているということだった。それは近く小名浜港から姿を消す沢風になごりをおしんでいる人が多いことを物語っていた。これで駆逐艦"沢風"へのはなむけの言葉を終わることにする。ご苦労さん沢風！さようなら沢風！ （I）

【吉田英三海将、円内は高木武雄海軍大将】

〈係りから〉"駆逐艦沢風"に関する資料をたくさんお寄せいただきましてありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

お知らせ

明二十日（木）は休商日につきます

楽しいお買い物の散歩道

大黒屋

平市 電(代)2-9-1

お わ び

十八日付け本紙で「十九日（水）休商」とお知らせしましたのは誤りで 大黒屋様とお客様各位にご迷惑をおかけいたしましたことを深くおわびいたします

いわき民報社

生活合理化は家具から

平家具センター あるが

平市銀座通電2223
四町目支店電4295

麹屋 新 四倉町仲町八八 電話一四 常吉 商店

ご婚礼 店舗 工場

雲を呼ぶ活殺十字剣！風を起こす八相くずし！三つの決斗に振う素浪人半四郎の豪剣！

監督 三国連太郎 丹波哲郎 石浜朗

おったまげ人魚物語

暖房完備 名画

紳士服

春物新柄発表と イージーオーダー 均一分割奉仕セール 20日マデ

このEG上下服 ¥1400で

毎月1400円ずつ 9回＝14000円

春の流行をリードする最新な色調 クラシックな柄 ソフトな地風で…300余点を陳列

お仕立て上がり（仮縫い付き）のお値段

紳士背広上下服（アロマテックス）	15500円	毎月1550円ずつ	10回払い
紳士背広上下服（シャインテックス）	14500円	〃 1450円 〃	10回払い
紳士背広上下服（ハルテックス）	19000円	〃 1900円 〃	10回払い
紳士背広上下服（ファストファインテックス）	21000円	〃 2100円 〃	10回払い
紳士背広上下服（ミユキテックス）	23000円	〃 2300円 〃	10回払い
英国製品背広上下	29000円	〃 2900円 〃	10回払い

サンキヨウ

平市2町目 TEL・2315

標準米よりおいしい
磐城で地元米の試食会

磐城市産米改善協議会は十八日午前十時から市民会館に市役所、食糧事務所、農協、農委、農業改良推委、生活改善推委、米販売店消費者の代表者三十二人を集めて開き、地元産米の品質向上について協議した。そのあと試食会を行ない、標準米の「さわにしき」よりもうまい米が多くなったことがわかった。試食したのは市の奨励品種六種類で、電気釜六台を使って、前日精米したもので行なわれたが、いずれもおいしく優劣の差がないことがわかった。このため地元米は農家も安心して作れ、お米屋さんも販売に自信を得たというわけ。

①まんりょう一七五点②越路早生一七三点③ふじみのり一七二点④くさぶえ一五六点⑤さわにしき一三五点⑥農林十号一一七点

【地元米の試食会】

郡山場外売場
売り上げ倍増
平競輪順調な伸び

平市二月競輪前節（十五日―十七日）の売り上げは三千二百五十二万九千五百円と、会津競輪が健在だった前年二月並みに伸びた。これは一月末に増改築した郡山場外車券売り場の売り上げが一千九十一万七千円とこれまでの倍以上を売り上げたため。

商工課の話では会津競輪の廃止で閉め出された会津、福島のファンが郡山場外売場に相当額を見せており、このままなら二売場の廃止による減収を最少限にとどめることができそう。

なお十六日の七レース（3―5）で二万五千百七十円の大穴が出た。

44年ぶりの同窓会
大正八年三月に平一小を卒業した当年五十七歳の人たちの同窓会が、二十二日午後三時から金谷保養所で行なわれる。発起人は金子源三、島田克巳、大塚光夫さんら。集まるのは三十五人ほど。当時の卒業生は百五十人だったが、とくに恩師の三人がいずれも長生きして健在、出席することになっている。

一組主任が大平喜一郎氏（へ）＝元草野村長、二組主任が池田季蔵氏（ち）＝元福島一中校長、三組主任が増子氏（ち）＝三春在住。この同窓会は四十四年ぶりだという。

40日ビナをあつせん
平市

平市は三月中ごろまで中ビナのあっせんを行なう。山崎農事組合が例年行なっている四十日ビナのあっせんで、白色レグホンと一代雑種が二百二十円、アメリカ系レグホンが三百二十円。平市農林課で受け付け四月初めに引き渡す。

豊間地区で野犬40頭を捕獲
平保健所は十日から十七日まで平市豊間地区の野犬狩りを行ない四十頭を捕獲した。最近同地区の兎渡路部落ではニワトリ二十羽がかみ殺されたほか、加工物や農作物などの被害も出たので野犬一掃にのり出したもの。同保健所では近く管内いっせいに野犬狩りを行なう。

入学、就職の里子に祝い金
石城里親会で役員会

石城福祉事務所は十八日午後一時から県石城事務所応接室で石城里親会役員会を開き、今春中学校を卒業して就職する里子（十二人）中学校へ入学する児童（十一人）にそれぞれ祝儀として五百円を、小学校へ入学する者（二人）に一人当たり三百円を贈り、今後も毎年続けることを決めた。

また二十日飯坂町で開かれる県里親役員会に提出する議案を協議したほか三十九年度事業として①里親の研修会を年二回開く②総会も年二回開く③来年度も海のつどいの際に、会津方部の里親、里子との交換会を行なう④未委託里親の開拓⑤里子たちの修学旅行には一人当たり五百円の補助を出すことなどを決めた。

平市体育協会総会
平市体育協会は二十一日午後二時からいわき民報社ホールで開き、新年度事業計画を協議、役員を改選する。

第一投票所は観光センター
四倉小の火災で

明二十日行なわれる四倉町議会選挙の第一選挙区第一投票所は四倉小学校講堂となっていたが焼失したので四倉観光センターに変更。開票場は隣保館保育所で行なうことになった。その他の投票場には変わりはない。

諸橋前市長が負傷
消防団員に見舞金
前平市長であり消防長だった諸橋久太郎氏は十八日の四倉小大火の消火作業中にケガした平市消防団の四団員に見舞いの金一封を贈った。

三百日の荒行成満帰山式
大宝寺日厚上人ら

平市大館大宝寺では十九日午前十一時から身延山大荒行三行成満帰山式を本堂で行なった。これは大宝寺の住職日厚上人が身延山大荒行堂で三百日の行を成満した帰山式で、当日は日厚上人のほか、同じく行をすませた山上日進上人佐藤日寛上人、斎藤日現上人、杉山日応上人も同行、午前十時二十八分平駅着、大宝寺護寺会の人達約百人が出迎え、三百日の荒行にヒゲも髪もぼろぼろの白衣の上人達を先頭に帰山、本堂で水行法要あいさつがあり祝いあった。

大宝寺日厚上人の荒行帰山行列

市況
（十八日午後―十九日正午）

魚類
十九日の小名浜港はアブラサメが好漁。

【小名浜港】底引船二十五隻
カニカゴ船一隻
▼アブラサメ　二万一千六百キロ
▼カブ　八―五（東）
▼ニンジン　一八―一〇（キロ）
▼ゴボウ　三〇―五（〃）
▼大根　一〇―三（〃）
▼ネギ　一四―六（〃）
▼タマネギ　六〇―四五（〃）
▼キュウリ二〇〇―一七〇（〃）
▼タマナ　一〇―五（〃）
▼サツマイモ　二三―一二（〃）
▼ナガイモ　六〇―三五（〃）
▼バレイショ　一八―一二（〃）
▼サヤマメ二〇〇―一八〇（〃）
▼ニラ　一九―一六（東）
▼切り干し　九〇―七〇（キロ）
▼モヤシ　三〇（〃）
▼シイタケ二七〇―二〇〇（〃）
▼根ショウガ一〇〇―八〇（〃）
▼春菊　六―三（東）
▼玉子　一三―一〇（コ）

果物
▼リンゴ　五〇―三五（キロ）
▼ミカン　一〇〇―七五（〃）
▼バナナ　一七〇―一二〇（〃）
二七〇―一〇〇▼ドンコ　六千キロ（大）六〇―二五（小）一五―六
▼アンコウ　四千キロ　九〇―六五
▼水タコ　二千四百　五十キロ　九〇―六五▼トウジン　二千四百キロ　一五―六▼メヒカリ　二千キロ　六五―四〇▼水タラ　二千キロ　二三―一五▼ヒゲタラ　千キロ　一八〇▼サメサカレイ　八百五十キロ　七五―四〇▼小アカジ　六百五十キロ

野菜
一〇〇―七〇▼ノドグロ　四百五十キロ　二〇〇―一二〇▼アナゴ　三百キロ　一七〇▼ヤリイカ　二百キロ　九五―八五▼ギス　百五十キロ　九〇―四〇▼キントウ　百二十キロ　一五五▼イバラカニ　七百四（四）三九〇―二〇
【江名、中之作港】水揚げなし

雪質など申し分なし
常磐地区観光連盟　道路、リフトなど計画

近火お見舞いお礼
十八日朝近火の際は早速おかけつけ下されお見舞いをいただきありがとうございました　混雑にまぎれてお名前のお伺いもれもあると存じ紙上でお礼を申し上げます
県議会議員　菅波茂
四倉町本町　電話六三番

ル
L・2990
様の

くらし随筆

春の装い
楠ゆき

室は淡いスカイブルーかいっぱいにひろがり、鬢の刷毛目からは二月の太陽がおしみなくいっさいを暖く包む。どこからか新しい思想と新しい感覚が、風にのって渡ってくるような日である。日溜りの紅梅は八分に咲き、はこべも柔肌を枯草にのびのびと横たえ、心ゆくまで陽の光を浴びている。丸裸の木々もふくらみのある芽を抱えいよいよ冬も峠という感じ。

◇

六四年寄、夏のパリ・モードは「ロマンチック調」と「ゆるやかなシルエット」が予想され、トップカラーは「ブルー」である。デイオール店の主服色もスカイブルー、それは日本の二月の空の色かも知れない。

美を知る目を持った人は幸いだといわれるが、私達が生活の中に美を感ずる時一歩よいものに進むよい自分を見出す。美しいものを感ずる心は、人間の生活を明るくしてくれる。どんな立派な芸術品でもそれを味わう感覚のない人にとっては、ただ高価な物品にしか過ぎない。同じものでもその人の感じ方により違うものである。私達は服装の美を通じて美しいものについての感じ方を広く深く高くし、美について味わう心、作る心を育てながらその上に服を作ることを考える。女性のほんとうの美しさは内面的な教養の美しさにこそ輝くものであるから、その上に装うことを考えたい。

◇

若い二月の空、自然は一雨ごとに美しさを増して春めいていく。女性も春は美しい。萌え出る新芽のように肉も外も新鮮でありたい。

（常磐市立女化学院長）

特製ドラ焼き
平市銀座
1個20円・折り110円から
TEL（代表）81-51

あなたの売り上げ倍増！
ご設置の絶好機！
大型 冷凍ケース 冷蔵庫
は どうぞ当社へ！
完全なアフターサービスによる奉仕！
日本冷凍工業株式会社 平営業所
内郷労災病院前 TEL・6298
本社 東京都北区王子二丁目17

いつでも どこでも
スイッチひとつで健康を
神経脈波電子健康器
ヒメーク B型
ゴルフ・スポーツの前後に使用することにより新陳代謝が盛んになり疲れた肉体を短時間のうちに若返えらせる大きな力を発揮します
1セット¥3,300
あこう
平市田町ぎんざ 電2044

あすはママさんの問題の日
あすのブルーバードセールには森永の粉ミルクダブルG定価九〇〇円を八〇八円で数に制限なく売りだします。これはゼンダイミモン？
森永ダブルGドライミルク九〇〇円を八〇八円
ネスコーヒー　六〇〇円を四五〇円
グリーン味の素　一二〇円を九〇円
ひなもも　一本八〇円を六〇円
フジマルブック弁当　三八〇円を二五〇円
カット綿　一〇〇円を五〇円
新発売サラット　一〇〇円を七〇円
（三店とも）
藤越
平市

枸杞の酒で
健康をまもりましょう
毎食前及び就寝前に酒盃に一杯ずつ召し上がって下さい
六四〇ミリリットル　五〇〇円
近所の酒販店にあります

御結婚
御披露宴会場
大広間完備 落成
県社
子鍬倉稲荷神社
宮司 山部正勇
電（平）2091

プロパンガスと石油と器
出光興産特約店
サービス満点・配達敏速　電話（四倉）三五・五七七・六二五
ウロコ水産・石油部

ひな人形 各種
モリシタ玩具店
平市一町目 二六〇二

■カラー現像1日
カラープリント3日
仕上げしています■
カワノカメラ店
平市公会堂際 TEL・7557

夢で会いましょう
田町の和風バー 夢で…
女性募集
ご相談においでください
ご満足な収入でお気に召す職場です
料亭 田毎 経営 電二六三二

あす四倉町議選投票

当落判明は九時ごろ

定員二十六人に対し三十三人が立候補、十三日の告示から激しい選挙戦を続けて来た四倉町議選挙は、いよいよ明二十日午前七時から午後六時まで八投票所で一万二千三百十二有権者の審判が降される。開票は午後七時から隣保館保育所で行なわれるが、当落判明は午後九時ごろ。

選挙は四倉、大浦、大野の三選挙区で行なわれ、投票所は四倉が観光センター、役場、不動尊、大浦が大浦小、四倉中、大野が大野一小幼稚園、同二小幼稚園、日鉄八茎鉱業所事務所。当日有権者は一万三千三百十二人（男五千七百五十七人、女六千五百五十五人）

お母さん貯金旅行　石城福祉事務所ではお母さん貯金旅行を計画、参加者を夢っていたが、第二回目の旅行だけに二百五十人が参加することになった。一行は二十三日午後九時三十一分平駅発の臨時列車で出発二泊三日の予定で伊豆半島めぐりを行なう。帰りは二十五日午後八時二十三分平駅着。一人当たりの費用四千二百十円。

雪質など申し分なし

常磐地区観光連盟　道路、リフトなど計画

常磐地区観光連盟の役員二十一人が十八日、小川町の猫鳴山ローンスキー場を視察、来年から冬期スキー場として開設するための下調査をした。小川町からの道路改修、四倉町千軒平方面からの道路を新設すれば積雪、雪質、スロープとも申し分のないことがわかり、この一年間に道路問題の解決を急ぐとともに、リフトの新設、休憩所などの増設整備を行なって、来春開設をめざすことに意見が一致した。

猫鳴山

小川町芋島地内からの林道二百㍍奥まで雪がなく積雪状態が心配されたが、二つ矢山ふもとを回ると一面の積雪で、約三万平方㍍のローンスキー場は平均八㌢からの積雪。急傾斜五百㍍は玄人むき続くなだらかな傾斜は初心者向きにも最適の状態だった。

問題はベンガロー十戸を除けば施設らしい施設がなく誘客を図る

【猫鳴山スキー場を視察する常磐地区観光連盟の役員】

としてもリフト、休憩所、山小屋などの新増設が痛感されるとともに、道路整備に今一つの研究が必要ということになった。結局常磐地区観光連盟、地元小川町、新たに道路新設がのぞまれる四倉町、これにローンスキー場経営の西川氏らが協力、安直に滑られたことで、地元スキーヤーの利用が多かった水石山の例もあるので、来年開場めざして研究、整備に乗り出すことになった。

横断用小旗を寄付

平遊戯場組合から四百本

交通地獄から歩行者を守る横断用の〝黄色い小旗を返せ〟という十二日付け本紙の報道は、各方面から歩行者を〝走る凶器〟から救えと輿論と反響をよんでいるが、平遊戯場組合では十七日午後、代表の林命、塩七五三松両氏が平署交通課を訪れ、なくなった〝黄色い小旗〟の購入費用にと組合員に呼びかけて募金した三万七千円（三百七十本分）を交通安全協会平支部に寄付、署員を感激させた。なお同支部では早速不足分の小旗九十五本を注文した。

未帰還者の留守家族懇談会　県社会課は次の日程で未帰還者留守家族懇談会を開く。▽二十日午後一時　常磐市役所▽二十一日午前九時　磐城市役所▽二十一日午後一時半　勿来市役所

主婦はねられ死ぬ　十七日午後六時二十分ごろ内郷市御厩久世原一五三地内の国道を横切ろうとした平市高久字中妻六〇、無職坂本千代さん（六七）は平市田町四九、平タクシー運転手花塚高雄（三〇）運転の乗用車にはねられ頭などを強く打って同市共立病院にかつぎ込まれたが同八時ごろ死んだ。内郷署の調べによると花塚運転手が交差点で徐行しなかったのと、坂本さんが横断歩道でないところを横切ったため。

十四小中校に夜警員

勿来　予算化し三月まで実施

四倉小の火災発生から夜警員の配置が問題となっているが、勿来市では学校の火災を未然に防止するため、管内十四小中学校に夜警員を二人ずつ配置することを十二月の定例市会で決議、ことし一月から実施している。これは県内でもめずらしく、学校火災を一掃する上にかなりの成果をあげている。

勿来市では三十八年度追加予算に夜警員の人件費など六十三万円を計上、二十八人の夜警員を雇い十四小中学校に二人ずつ配置（隔日勤務）している。勤務時間は夜九時半から翌朝九時まで、一時間おきに巡回教室を時計をもって見回っている。期間は火災シーズンの十二月から三月まで。

出火時の聞き込み続ける　四倉小火災原因を捜査

四倉小の火災原因を調べている平署は十九日も金間捜査課長らが焼け落ちた第二校舎の職員室付近の現場検証を行なった。出火場所は北側第一校舎中央付近とみられているが、原因調査には慎重を期している。同町では二十日の町議選挙をまえに遅くまで選挙運動が行なわれており、出火当時の模様を知る人もいるものとみて聞き込み捜査も行なっている。

長谷川校長が全児童を激励　四倉小は22日開校

焼失した四倉小学校では十九日午前八時過ぎ、全児童一千四百五十人を校庭に集め、長谷川校長から「学校は焼けたが、父兄や町の人たちの協力で授業ができることになった。二十一日まで自宅で勉強してください」と励ました。なお机やイスなどの備品も平三小、好間小などの協力で続々集められているが、同校PTAでは町議選挙の終わった二十一日、会員総出で焼け跡整理を行なうことになった。

新入児童に鈴つきリボン　平署

平署は三月十五日から一カ月間を交通事故防止月間と決め新入児童と幼稚園児などに鈴のついた〝黄色いリボン〟をつけさせるほか路上での遊戯防止と学童の安全通行指導に力を入れることになった。

同署では三月五日平三小で開く新入児童のPTA総会にはかり正しい歩行の指導と路上遊戯の防止に父兄の協力をもとめるほか〝ぼくもわたしも一年生〟のリーフレットを配布して徹底をはかる。

緑のおばさんに肌着を贈る　勿来で匿名の紳士

十八日午後二時半ごろバイクに乗った四十歳前後の紳士が、街頭に立つ緑のおばさん小野静子さんら六人をつぎつぎに訪ね「お陰で子供達を安心して学校に出せます」と肌着を一枚ずつ贈って感謝した。勿来署は匿名寄付の奇特な人を探している。

近火お見舞いお礼

十八日朝近火の際は早速おかけつけ下されお見舞いをいただきありがとうございました　混雑にまぎれてお名前のお伺いもれもあると存じ紙上でお礼を申し上げます

県議会議員　菅波茂　四倉町本町　電話六三番

近火お見舞いお礼

十八日朝近火の際は早速おかけつけ下されお見舞いをいただきありがとうございました　混雑にまぎれてお名前のお伺いもれもあると存じ紙上でお礼を申し上げます

衆議院議員　木村守江　四倉町三町目一四　電話三五

近火お見舞いお礼

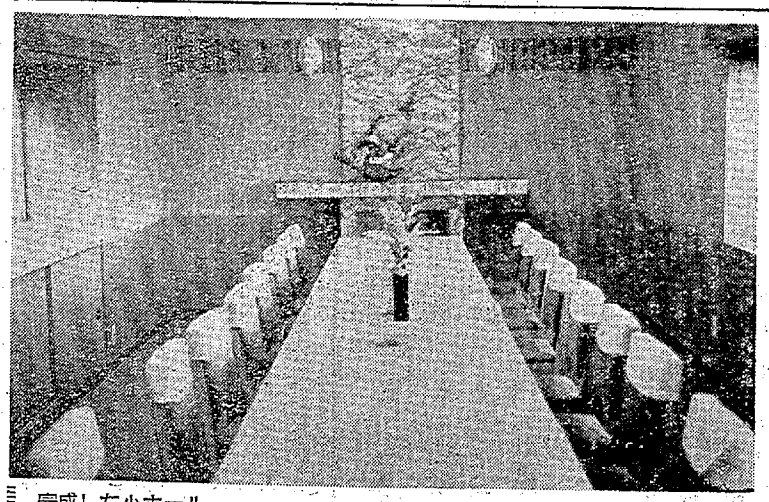
十八日朝近火の際は早速おかけつけ下されお見舞いをいただきありがとうございました　混雑にまぎれてお名前のお伺いもれもあると存じ紙上でお礼を申し上げます

四倉郵便局　局長　猪狩正一　ほか局員

亡父元作葬儀の際は御多用中遠路わざわざ御会葬下されかつ御丁重な御香料をいただき御芳志ありがたく厚く御礼申し上げます　早速お伺いの上御礼申し上ぐべきところ紙上をもって御礼申し上げます

昭和三十九年二月十九日　平市旧城跡三

喪主　秋元利元
妻　秋元貞子
親戚代表　工藤政輔
同　近永孝栄
同　山藤敬一
友人代表　猪狩


完成した小ホール

小ホールができました

2階の奥に　おちついたふんいきの小ホールを新設いたしました

25人様までのお食事・集会に　また4－5人様のご会食にもぜひご利用下さい

／大ホール（70人様）もございます　ご利用下さいませ

レストラン　ブラジル　平市並木通り　TEL・2990

NHK 第一 1340KC

6・05 応答せよゼノン
15 黒潮こうたう
30 走れ源太
45 1丁目1番地
7・20 きょうのハイライト
30 とんち教室
8・01 陽気な休憩室　沢たまき　1団令子　三船浩
9・00 きょうのニュース
25 時の動き
45 海外だより
10・10 思い出のアルバム「思い出さん今日わ」島倉千代子　藤山一郎
45 科学千一夜　アサクサノリのいのち
11・05 お休みの前に
30 夢のハーモニー

NHK 第二 1540KC

6・05 そろばん教室
15 中学生の勉強室
40 基礎英語（再）
7・15 ラジオ農業学校（再）
30 青年学級の友へ
8・00 通信高校講座①数学②国語③日本史
9・00 音楽のおくりもの　歌劇「イドメネオ」
10・15 中学生の勉強室（再）
40 人口の意味するもの
11・25 音楽鑑賞　音楽家の肖像

東京じゃんがら

ラジオ福島 1060KC

6・00 歌と共に幾春秋
20 放送劇「生きる」
45 音楽の小箱
7・15 伸びゆくわが市　第15夜・福島市その2①福島の商業界　中合　ツタヤ　東邦銀行　伊達屋号　福島相互銀行②福島の観光　物語「摺上川」熱帯植物園　高湯高原ホテル　土湯向滝ほか③音楽　第一小学校　市民オーケストラ　福島少年合唱隊
10・10 中学生力だめし
30 これがタンゴだ
11・10 ミドナイトコンサート

テレビ NHK④

6・00 こちらわんぱくテレビ局
30 みんなのうた
35 おねえさんといっしょ
7・00 きょうのニュース
30 それは私です　池部良　安西愛子ほか
8・00 講談ドラマ「相馬大作」堀雄二　黒川弼太郎　口演神田山陽
9・00 アジア文明の源流「シルクロード」
30 ニュース▽ニュースの焦点
10・00 青春の構図
30 時の表情
50 海外ニュース
11・00 夜のコンサート

教育テレビ⑩

6・00 そろばん教室
30 英語会話「就職」
7・00 ピアノのおけいこ
30 農業教室「農家の税金」税金にそなえて
8・00 教養特集　科学の焦点「交通災害に挑む」橋本義雄　高木健太郎　高部益男
9・00 テレビ自動車学校「道路に出る前に」
30 通信高校講座「現代国語」
10・00 英語会話（再）
30 やさしいドイツ語
11・00 高校実力養成シリーズ「英語演習」

福島テレビ ⑧

6・10 フィリックの冒険「ダイヤモンドの本」
15 鉄人28号「怪物アカエイ」
45 ニュース・フラッシュ
7・00 パント・ポップ・ショー
30 アラカザンの魔法「マジック騎士道！」
8・00 娘の結婚「條件ぴったり」佐野周二　北あけみ　中北千枝子ほか
9・00 サラリーマン出世作戦「ピンク・ムード」
30 スター千一夜　ゲスト藤田まこと一家
45 アンタッチャブル「血ぬられた聖夜」

交通安全の掲示板

常磐RCで寄付

常磐市ロータリークラブ（松本久吉理事長）は交通安全、事故防止のために一役かって、このほど市内の交通の一番激しい湯本温泉街温泉神社前の三差点に、タテ約一・二〇㍍ヨコ一・七〇㍍の掲示板をとりつけた。

濃い紺地に白字で書いたもの。防腐剤が塗ってあるので腐れる心配はない。もう一カ所の天王崎地内の三差点には道路防壁を利用して、ここに交通標語を書いた。この経費あわせて約五千円とのこと

【湯本温泉街三差点の掲示板】

交通安全！ドライブルール
ルルル